

## 「行革甲子園 2018」エントリーシート

### 【取組の内容】

#### 1 取組事例名

「図書館とまちづくりワークショップ」のアイデアを提案市民と「協創」

#### 2 取組期間

平成 28 年度ワークショップ開催。平成 29 年度から 2 事業（継続中）、平成 30 年度から 1 事業を実施。

#### 3 取組概要

- ・ 「図書館とまちづくりワークショップ」を平成 28 年度開催。高校生から 70 代の公募市民 22 人が参加。
- ・ ワークショップでアイデアを求めるだけでなく、提案市民グループが図書館と企画、運営して実現。
- ・ 「生駒にゆかりのある人を講師に、本×体験×交流」、「特産品の茶釜に親しむ調べ学習」をアイデアとする 2 事業を平成 29 年度から開催。「来館困難な高齢者が身近に利用できる“まちかど図書室”」を平成 30 年度から開催。

#### 4 背景・目的

生駒市は教育大綱に「人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり」を掲げており、アクションプランとしてワークショップを開催。市民のアイデアを求めるとともに、そのアイデアを図書館とともに企画・運営する人材発掘も行う。

## 5 取組の具体的内容

### 「図書館とまちづくりワークショップ」を開催（平成 28 年度）

高校生から 70 代の公募市民 22 人が 3 班に分かれて  
「人と本、人と人をつなぐ図書館」をテーマに話しあう。  
3 回開催して最後に各班がアイデアをプレゼン。



### 「本棚のWA」を開催（平成 29 年度から実施）

“生駒にゆかりのある人を講師に、本×体験×交流”  
“閉館後の夜の図書館で大人の知的交流”をコンセプトとし、  
“生駒にゆかりのある講師を中心に語り合い体験する場、さらなる興味を本で広げ深める場”として開催。  
本に関心の薄い層に訴求するように、地ビール、ヴァイオリンミニコンサート、名刺のリニューアル等の  
今までの図書館にないテーマも企画。



「本棚のWA」地ビールの試飲体験も



「お茶会@北分館×茶釜のふるさと」  
特産品の茶釜で初めてのお茶会体験

### 「お茶会@北分館×茶釜のふるさと」（平成 29 年度から実施）

特産品の茶釜に親しみ、ふるさとについて調べてもらうため、お茶会、茶釜制作、竹林見学、  
図書館資料での調べ学習等の、体験と交流を含む親子対象の連続講座。  
提案市民グループとともに、生駒市茶道協会、奈良県高山茶釜生産協同組合、生駒市竹林園の協力に  
より開催。

### 「まちかど図書室」（平成 30 年度から実施）

図書館への来館が困難な高齢者が身近に利用できる図書室開設。  
本を活用した仲間づくり、情報交換、イベント等の開催も歓迎。協力市民の募集を開始する。

## 6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

- ・ 「知と行動の拠点となる図書館」として図書館をまちづくりの拠点と位置づけている。
- ・ 「人と本、人と人をつなぐ図書館」をテーマにワークショップを開催して、アイデアを求めるだけでなく、提案市民グループが図書館と企画・運営して、そのアイデアを実現した。
- ・ 提案市民が自発的に楽しくやりがいを感じてまちづくりに参加してもらえるように工夫した。

## 7 取組の効果・費用

- ・ 図書館における「協創」として、本を介して市民が自発的に楽しくやりがいを感じて地域のまちづくりに関わるので、市民、地域、行政にとって満足度が高い。
- ・ ワークショップ開催、提案市民による企画・運営、今までの図書館にない発想の企画という先進性、独創性、話題性によりメディアにも取り上げられ、シティプロモーション効果が高い。
- ・ これまで図書館や本に関心の薄かった層にも訴求する企画で、利用層を拡充した。
- ・ 提案市民グループに企画・運営を担っていただき、また、地元ゆかりの講師に地域への還元を理解いただいてボランティアとして協力いただくので、業務量や経費面を鑑みて費用対効果が高い。

## 8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

市民と「協創」していくので、継続してまちづくりに参加していただけるように、楽しくやりがいを感じていただくことが大切。

## 9 今後の予定・構想

市民との「協創」事業の拡大。

例えば、「本棚のWA」と同様に、生駒にゆかりのある人を講師として本と体験と交流を行う事業を分館でも市民グループとともに企画・運営し始めた。また、10～20代を対象として本とコラボしたクラブ活動のような企画も立ち上がりつつある。

## 10 他団体へのアドバイス

ワークショップを開催して、市民に新たな発想でアイデアを提案していただくことは参考になります。また、単に提案するだけでなく、ともに運営・企画してもらう人材発掘ができ、自治体職員の限られた人員にプラスする発想やイベント数で、協力市民・参加市民に喜んでもらえる事業となりました。

## 11 取組について記載したホームページ

- ・「図書館とまちづくりワークショップ」について

<http://www.city.ikoma.lg.jp/0000008068.html>

- ・「図書館とまちづくりワークショップ」提案事業 第1弾「本棚のWA」を開催

<http://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000009/9691/houdou.pdf>

- ・「本棚のWA」第1話『地ビールは大好き』を開催

<http://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000009/9907/houdou.pdf>

- ・「本棚のWA」動画

<http://www.city.ikoma.lg.jp/cp/0000010560.html>

- ・「図書館とまちづくりワークショップ」提案事業 第2弾「お茶会@北分館×茶釜のふるさと」を開催

[http://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000010/10205/290616\\_02.pdf](http://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000010/10205/290616_02.pdf)